

イソプロパノールに関する追加資料(1)  
(推定摂取量及び欧米における使用実態に関する情報)

1 イソプロパノールの推定摂取量

		調査年 (年)	生産量 (kg)	人口 (億人)	推定摂取量 ( $\mu\text{g}/\text{ヒト}/\text{日}$ )
米国	JECFA	1987	52,000	2.4	9,900
	追加資料*	1995	80,072	2.5	10,968
欧州	JECFA	1995	690,000	3.2	99,000
	追加資料*	1995	692,891	3.7	85,510

\* RIFM/FEMA database, Material information on isopropyl alcohol.

欧州の数値には他の用途(抽出/キャリアー溶剤等)が含まれていると解析されている。

PCTT 法による算出法

香料の 60%のみが調査され、人口の 10%のみが摂取しているとして算出

$$[\text{生産量}(\text{kg}) \times (1 \times 10^9 \mu\text{g}/\text{kg})] / [\text{人口の } 10\%(\text{人}) \times 0.6 \times 365(\text{日})]$$

2 使用実態

欧米では、焼き菓子、ソフトキャンディー、ハードキャンディー、プディング、アルコール飲料、清涼飲料、チューイングガムなどの調合香料に使用されている。

最終製品への使用濃度は、一般的に 0.13 ~ 20 ppm であるが、ハードキャンディーには 1,250 ppm 前後の添加量で使用されることもある。